



2025年11月10日

各 位

会 社 名　日 東 工 業 株 式 会 社
代表者名　取 締 役 社 長 黒 野 透
(コード 6651 東証プライム・名証プレミア)
問 合 せ 先　經 理 部 長 加 藤 伸 樹
(T E L . 0 5 6 1 - 6 2 - 3 1 1 1)

2026年3月期第2四半期（中間期）業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025年5月15日に公表しました2026年3月期第2四半期（中間期）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値と実績との差異

(1) 2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績との差異（2025年4月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 87,000	百万円 3,600	百万円 3,600	百万円 2,400	円 錢 63.27
今回実績（B）	88,962	5,292	5,620	3,424	90.26
増減額（B-A）	1,962	1,692	2,020	1,024	—
増減率（%）	2.3%	47.0%	56.1%	42.7%	—
（参考）前期実績 (2025年3月期 第2四半期)	81,983	4,063	4,433	5,212	137.42

(2) 2026年3月期第2四半期（中間期）個別業績予想と実績との差異（2025年4月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 41,500	百万円 2,100	百万円 5,900	百万円 5,200	円 錢 137.08
今回実績（B）	43,108	2,834	6,637	5,209	137.32
増減額（B-A）	1,608	734	737	9	—
増減率（%）	3.9%	35.0%	12.5%	0.2%	—
（参考）前期実績 (2025年3月期 第2四半期)	40,929	3,024	4,385	3,125	82.39

2. 差異の理由

当第2四半期（中間期）の連結業績につきましては、売上高は、電気・情報インフラ関連 製造・工事・サービス事業において、主要部材であるトランスの規格変更前の駆け込み需要により高圧受電設備の売上が増加したことから、個別業績が期初計画を上回ったほか、電気・情報インフラ関連 流通事業および電子部品関連 製造事業においても売上が増加した結果、期初計画を上回りました。

利益面につきましても、增收効果に伴う限界利益の増加に加え、案件価格の改善や為替差益の計上なども寄与したことにより、連結・個別共に期初計画を上回る結果となりました。

なお、連結・個別の通期業績予想につきましては、高圧受電設備に関する部材の調達難リスクによる案件の期ずれに加え、部材価格の一段高や物流費等のコスト上昇が業績に影響を及ぼす可能性があることから、2025年5月15日公表の期初計画を据え置いています。

（注）本資料に掲載されている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上